## 青森・岩手県境部における岩手県の汚染拡散防止対策の効果について

### 1 目的

青森・岩手県境部においては、平成17年度に行ったトレーサー試験で、岩手県側から青森県側に地下水の流入が確認されているところであるが、平成18年度に岩手県が実施した汚染拡散防止対策工事による遮水壁の効果について、水質モニタリング調査結果から評価する。

## 2 評価内容

- (1)期間 平成16年12月から平成19年8月
- (2)地点 アー25(県境 1) ア-26(県境 2) ア-27(県境 3) ア-28(県境 4) ア-29(県境 5) アー25-2(県境 6)
- (3)項目 VOC(ジクロロメタン、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2 -ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、エチルベンゼン、トルエン、キシレン)塩化物イオン、電気伝導度、地下水位
- (4)方法 上記対象地点の地下水質及び地下水位を県境汚染拡散防止対策工の前後で比較 し、その影響を評価する。
- 3 水質モニタリング調査結果 別紙のとおり

#### 4 評価

- (1) 県境部井戸の水質については、年を追うごとに VOC が低下傾向であるが、汚染拡散防止対策工事前後では、水質に特段の変化はみられなかった。
- (2)地下水位のうち、アー27、28、29では汚染拡散防止対策工事後、次第に低下して いることから、岩手県側からの地下水の流入が減少したものと考えられる。このことから、 青森・岩手県境部の遮水壁には、遮水効果があるものと推察される。

# 別紙 水質モニタリング調査結果

# (1)ア-26~29について

	ア - 26		ア - 27		ア - 28		ア - 29	
	対策工事前	対策工事後	対策工事前	対策工事後	対策工事前	対策工事後	対策工事前	対策工事後
	(平成19年2月以前)	(平成19年3月以降)	(平成19年2月以前)	(平成19年3月以降)	(平成 19年2月以前)	(平成 19年3月以降)	(平成19年2月以前)	(平成 19年3月以降)
VOC	不検出あるいは環境	不検出あるいは環境基	・シス-1,2-ジクロロエ	不検出あるいは環境基	不検出あるいは環境基	不検出あるいは環境基	・ベンゼンが平成 17 年	不検出あるいは環境基
	基準より低い濃度で	準より低い濃度で推移	チレン、テトラクロロ	準より低い濃度で推移	準より低い濃度で推移	準より低い濃度で推移	から平成 18 年に環境	準より低い濃度で推移
	推移している。	している。	エチレンが平成 16 年	している。	している。	している。	基準を若干超過した	している。
			から平成 17 年に環境				が、それ以降は環境基	
			基準を若干超過した				準より低い濃度で推移	
			が、それ以降は環境基				している。	
			準より低い濃度で推移				・その他は不検出ある	
			している。				いは環境基準より低い	
			・その他は不検出ある				濃度で推移している。	
			いは環境基準より低い					
			濃度で推移している。					
塩化物イオン	低い濃度で推移して	低い濃度で推移してい	上昇傾向である。	低下している。	低い濃度で推移してい	低い濃度で推移してい	平成18年3月までは上	低下している。
	いる。	る。			る。	る。	昇しており、それ以降	
							は低下傾向である。	
電気伝導度	低い値で推移してい	低い値で推移してい	トレーサー試験の影響	低下している。	低い値で推移してい	低い値で推移してい	平成18年3月までは上	低下している。
	る。	る。	で値が上下している。		る。	る。	昇しており、それ以降	
							は低下傾向である。	
地下水位	融雪時に水位が上が	融雪時に水位が上がる	融雪時に水位が上がる		融雪時に水位が上がる	平成 18 年 12 月に急激		平成 18 年 12 月から次
	る傾向がある。水位に	傾向がある。水位に季	傾向がある。水位に季	第に低下している。	傾向がある。水位に季			第に低下している。
	季節変動がみられる。	節変動がみられる。	節変動がみられる。		節変動がみられる。	昇したが、再度低下し	節変動がみられる。	
						ている。		

# (2)アー25、ア-25-2について

	ア -	2 5	ア - 25 - 2		
	対策工事前	対策工事後	対策工事前	対策工事後	
	(平成19年2月以前)	(平成19年3月以降)	(平成19年2月以前)	(平成 19 年 3 月以降)	
VOC	・1,1-ジクロロエチレ	・1,1-ジクロロエチレ	不検出あるいは環境基	不検出あるいは環境基	
	ン、テトラクロロエチ	ン、テトラクロロエチ	準より低い濃度で推移	準より低い濃度で推移	
	レンが平成 17 年 8 月	レンは環境基準付近	している。	している。	
	から環境基準を若干	の濃度で推移してい			
	超えることがある。	る。			
	・その他は不検出ある	・その他は不検出ある			
	いは環境基準より低	いは環境基準より低			
	い濃度で推移してい	い濃度で推移してい			
	る。	る。			
塩化物イオン	次第に上昇している。	次第に上昇している。	低い濃度で推移してい	低い濃度で推移してい	
			る。	る。	
電気伝導度	次第に上昇している。	次第に上昇している。	低い値で推移してい	低い値で推移している。	
			る。		
地下水位	測定以来水位に変化	測定以来水位に変化	測定以来水位に変化は	測定以来水位に変化は	
	はない。	はない。	ない。	ない。	





































